

- 問1 江戸時代中期以降、農村では自給自足のための作物のほかに、木綿や菜種のように、都市などの市場へ出荷して現金を得ることを目的とした作物の栽培が盛んになりました。貨幣経済を農村に浸透させる要因となった、このような作物を総称して何と呼びますか。（2025年 岐阜県公立入試 類似）

1. 商品作物

2. 五穀

3. 新作作物

4. 備蓄米
- 問2 田沼意次の政治が賄賂などで腐敗したと批判された後、老中に就任した松平定信が行った「旧里帰農令」の目的として適切なものはどれですか。（2026年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 工場制手工業（マニュファクチュア）を推進し、農民を工場の労働者として雇用する。

2. 荒れ果てた農地を開発するために、新田開発を成功させた農民に対して武士の身分を与える。

3. 海外との貿易を拡大するために、長崎の出島へ農民を派遣して輸出品の特産品を作らせる。

4. 都市に流入した農民に資金を与えて農村へ戻し、農業生産力を回復させて年貢収入の安定を図る。
- 問3 欧米の市民革命の歴史を整理した資料において、1689年にイギリスで出された「権利の章典」の内容として、当時の政治の仕組みを正しく説明しているものはどれですか。（2024年 三重県公立入試 類似）

1. 人間は生まれながらにして自由かつ平等であり、私有財産の不可侵を規定した。

2. 国王が議会の同意を得ずに、王の権限によって法律を停止することは違法であるとした。

3. 植民地の人々が、国王による不当な課税に対して反抗し独立する権利を認めた。

4. 大統領が行政権を持ち、議会や裁判所と三権分立を図る仕組みを定めた。
- 問4 江戸幕府が確立した支配体制において、幕府は大名を統制するためにさまざまな法令を定めました。徳川秀忠の代に初めて発布され、大名の城の無断修理や許可のない婚姻を厳しく制限した法令を何といいますか。（2018年 滋賀県公立入試 類似）

1. 公事方御定書

2. 禁中並公家諸法度

3. 武家諸法度

4. 御成敗式目
- 問5 江戸時代、全国の諸藩は財政を支えるため、自領の年貢米や特産物を「天下の台所」と呼ばれた大阪などの都市に運び込み、それらを販売するための拠点として設置した施設を何といいますか。（2019年 大分県公立入試 類似）

1. 本陣

2. 問屋

3. 株仲間

4. 蔵屋敷
- 問6 江戸幕府の第3代将軍が、大名に対して1年おきに自らの領地と江戸を往復することを義務づけた制度の名称と、その制度を定めた将軍の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 参勤交代 — 徳川家光

2. 禁中並公家諸法度 — 徳川家光

3. 参勤交代 — 徳川家康

4. 参勤交代 — 徳川吉宗
- 問7 松平定信が「寛政の改革」を進めた背景には、前任者である田沼意次の政治に対するどのような反省があったと考えられますか。（2024年 新潟県公立入試 類似）

1. 朝廷との協力体制を強化し、公武合体による幕政の安定を図ろうとした

2. 武士に商業活動を奨励し、幕府の財政難を解消しようとした

3. 外国との貿易を完全に遮断し、鎖国体制をより強固にしようとした

4. 商業重視の政策による政治の腐敗を正し、農本主義的な規律を取り戻そうとした
- 問8 1840年のアヘン戦争、1857年のインド大反乱、1861年の南北戦争といった19世紀の世界情勢を示す年表があります。これらの出来事が起こるよりも前、1825年に江戸幕府が発令した、日本に接近する外国船をためらわずに砲撃することを命じた法令の名称を選択してください。（2015年 鳥取県公立入試 類似）

1. 異国船打払令

2. 武家諸法度

3. 薪水給与令

4. 日米和親条約
- 問9 江戸時代、天明の飢饉によって荒廃した農村の立て直しを目指した松平定信は、将来の災害に備えて、大名や村々に米を蓄えさせる制度を導入しました。この制度の名称として正しいものはどれですか。（2021年 島根県公立入試 類似）

1. 囲米（かこいまい）

2. 上知令（あげちれい）

3. 株仲間の結成

4. 専売制の強化
- 問10 江戸幕府の三代将軍である徳川家光が、武家諸法度を改正して定めた、大名に対して一年おきに江戸と自らの領地を往復させる制度を何といいますか。（2023年 福島県公立入試 類似）

1. 参勤交代

2. 検地

3. 御成敗式目

4. 天下普請
- 問11 18世紀後半から19世紀初めにかけて、出版物の中心が上方（京都・大阪）から江戸へと移り、町人などの庶民を主な担い手として発展した文化を何といいますか。（2025年 愛媛県公立入試 類似）

1. 天平文化

2. 元禄文化

3. 化政文化

4. 国風文化
- 問12 元禄文化期において、近松門左衛門が確立に大きく貢献した、人形を用いた伝統芸能と、その作品で描かれたテーマの組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2024年 群馬県公立入試 類似）

1. 狂言において、当時の社会の矛盾や権力者を風刺して描いた

2. 読本において、歴史上の英雄たちの活躍を架空の物語として描いた

3. 人形浄瑠璃において、義理や人情の板挟みになる庶民の姿を描いた

4. 能楽において、武士の忠義や戦国時代の合戦の様子を描いた
- 問13 江戸幕府の8代将軍である徳川吉宗は、享保の改革の一環として、裁判を公正かつ迅速に行うために、判例に基づいた裁判や刑罰の基準をまとめた法律を制定しました。この法律の名称として正しいものを選択してください。（2016年 千葉県公立入試 類似）

1. 武家諸法度

2. 慶安の御触書

3. 公事方御定書

4. 御成敗式目
- 問14 江戸時代初期、徳川家康は海外への渡航を許可する証書を発行して貿易を保護・奨励しました。多くの日本人が東南アジアへ渡り、各地に日本町が形成されるきっかけとなった、この貿易の名称は何ですか。（2018年 北海道公立入試 類似）

1. 朱印船貿易

2. 勘合貿易

3. 南蛮貿易

4. 日宋貿易
- 問15 江戸時代後期に現れた生産形態である「工場制手工業（マニュファクチュア）」について、その仕組みを説明した文として最も適切なものはどれですか。（2024年 群馬県公立入試 類似）

1. 商人が農家に原料や織機などの道具を貸し出し、農家がそれぞれの自宅で製品を作って商人に納める仕組み。

2. 資本家が工場を建設して労働者を集め、作業を細分化して分担し、協力して手作業で製品を作る仕組み。

3. 各地の藩が専売品を作るために、農民に強制的に労働を課して特産品を生産させる仕組み。

4. 明治時代の産業革命期に導入された、蒸気機関などの動力を用いた機械によって製品を大量に生産する仕組み。